

学校支援本部ってなんだろう新聞

平成27年3月6日発行

発行：杉並区学校支援本部運営懇談会

(事務局) 杉並区教育委員会事務局学校支援課

杉並区阿佐谷南 1-15-1 TEL 3312-2111 (内) 1643

Eメール gakko-sien@city.suginami.lg.jp



第九号

■学校支援本部ってなんだろう新聞の発行にあたって■

「学校支援本部」とは、学校を支えるボランティア活動を組織化して、より効果的に子どもたちの学びを支える仕組みです。杉並区では、全小中学校にあり、学校の要望に応じて授業支援や学習環境の整備等にあたっています。より多くの区民の皆様へ「学校支援本部」のねらいと取組をご理解いただき、協力の輪が広がっていくことを願って、年三回、この新聞を発行しています。本部関係者のほか、教職員、保護者の皆様へ配布しています。増刷大歓迎です。皆さまからの、ちょっとイイ話、困りごと、提案なども、お寄せください。

☆「土曜夢プロジェクト」紹介☆

第八号でご紹介した「土曜夢プロジェクト」が各学校で行われました。

第九号では、実施された全9事業を一気にご紹介します！！



スポーツでつなぐ豊かな地域づくりプロジェクト みんなで走ろう！善福寺公園正月マラソン ～桃井第四小学校～

1月10日の土曜授業は630人の全校児童が善福寺公園の上池の周りを走るという企画でした。その実施にあたっては、学校と関係者が何度も協議しました。運営と安全確保のためにはマンパワーが必要です。具体的にはミニバスケットや少年野球チームの指導者、保護者の皆様、PTA総務役員、ももしボランティア倶楽部(マナルル隊)、地元のFMラジオ局、卒業生保護者、CS委員、学校支援本部等、多岐にわたる方々でした。PTA総務役員の全保護者へのボランティアの呼びかけもあり、総勢120名を超える力が集まりました。

地区班防犯パトロールのジャケットを全員着用したことは、ボランティアだと一目で分かり、一体感にもつながりました。また、スムーズな運営・池の周囲数メートルごとの温かい見守りが子供たちの頑張りを応援し、全員が完走できました。

みんなで走ろう！の目的のために学校を取り巻く多くの大人たちが力を合わせました。「お手伝いすると、たくさんの笑顔がある。ボランティアが自らも楽しんじゃうっていいなあ！」と参加者全員が感じてくださった地域マラソンとなりました。

(ももし学校支援本部：高橋 千佳子さん)



三谷小学校支援活動が文部科学大臣表彰受賞！

杉並区における学校支援活動は、国の表彰制度がはじまって以降四年連続の受賞となりました。区民の皆様の高い志と実践は全国的にも高い評価を得ていることがわかりました。文部科学省で行われた表彰式では、全国の受賞活動を代表して三谷小校長の山岸先生が挨拶されました。

*写真は右から、山岸校長、橋本学校運営協議会会長、石田学校・地域コーディネーター



各学校支援本部からの夢フロ報告♪



杉並第一小：「ことば」の教育
☆伝統文化(謡)の体験をする☆



松庵小：「科学の祭典」
☆28の実験ブースをまわって体験☆



富士見丘小・富士見丘中
：小中連携で地域清掃
☆清掃とハガキを通じた地域との交流☆



和田小：「視界良好」コミュニケーション
☆体験を通して思いやりの心を育む☆



天沼小：「温故知新わたしたちの天沼」
☆昔体験・洗濯をしてみよう☆



荻窪中：夢ネットタイム「福祉体験学習」
☆車イスユーザーから学ぶ 車イス体験☆



高井戸中：地域の食に学ぶ食育
☆杉並区内農家の方の講演☆



高井戸中：アンネのバラに学ぶ
☆バラの歴史・経緯の発表☆

★ボランティアの確保
や連絡調整を行い、学
校と地域の橋渡しを担
っています

★学校・地域コーディネーターと学校の教員が参加し、「地域との連携ですすめる土曜授業」をテーマに情報交換を行いました

「学校・地域コーディネーター 初任者研修」 修了者の感想☆

「学校支援本部・分区連絡学習会」 出席者の感想☆

「学校・地域コーディネーター研修」に参加して誰かの発言が終わると自然に拍手が湧きます。おそらく PTA 等のリーダーとして苦勞をしてきた参加者は、みなさん聞き上手。2 時間 30 分は、豊富な事例研究とワークショップで、気持ちよく集中できる時間でした。PTA の縁でママ友の輪が支援本部に繋がっています。「楽しみ」として学校運営の一端を支え、応援できたらいいですね。

(杉七小学校支援本部 床嶋博子さん)

来年度も「学校・地域コーディネーター研修」開催予定です。学校支援や学校と地域の連携について学んでみたい！という方は、研修に参加してみませんか。詳細は、杉並区教育委員会事務局学校支援課までお問い合わせください。(★表面に連絡先記載)

今年度、杉並区に異動してきて、初めて耳にする言葉がいくつかありました。「分区」、「土曜日学校」、「おやじの会」…。『学校支援本部ってなんだろう新聞』には目は通しているものの、「学校支援本部」のこともほとんど知りませんでした。

分区連絡学習会に参加させていただいて、学校支援本部の方々の仕事が理解でき、何より皆さんが楽しんで仕事をしてくださっていることを実感できました。これからは私ももっといろいろなことを相談してみたいと思います。

(四宮小学校 船迫隆幸教諭)